

## 参加申し込み要領

### ■参加費

5,000円(記念講演のみ参加者500円)

### ■宿泊費等

【2泊6食】 会員 25,000円 非会員 28,000円  
 大部屋 14,000円(希望先着20名、原則2泊)  
 ※学生を優先させていただきます。

【1泊3食(夕食、朝食、昼食)】

8/7泊 11,000円

8/8泊 14,000円(懇親会費を含む)

【8/7夕食】 5,000円

【8/8夕食懇親会】 8,000円

### ■申し込み方法

#### Step 1

技術教育研究会のWebサイトから  
 申し込みを行う(FAXまたはフォーム送信)  
<http://gikyouden.com>



#### Step 2 参加費+宿泊費の振込

専用の郵便払込取扱票に必要事項を記入して、お近くの郵便局から参加費と宿泊費の合計金額をお支払いください。お手元に払込票が無い場合は、郵便局備え付けの青色の振替払込票をご利用ください。払込手数料はご負担ください。

お申し込みの確定は、参加費等が振り込まれた時点となります。

お支払い後、お申し込みをキャンセルされた場合は、旅行会社規定と同様に扱います。

払込番号：00210-9-138115

払込先名：技教研大会(ギキョウケンタイカイ)

※インターネットバンキング等からの送金の際は、参加者氏名を必ず入れてください。

参加申込・入金締切、7月21日(金)厳守

#### Step 3 申込受付完了メール(電話)にて連絡します

### ■問い合わせ・連絡先

技術教育研究会第50回全国大会事務局

大会実行委員長 笹倉 千紗子

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺3-20-24-302  
 (笹倉方)

〒930-0138 富山県富山市呉羽町2084-31(笹倉方)

TEL:090-2030-0735 / FAX:03-4333-0307

Email:gikyo2017toyama@gmail.com

\*なるべくメールにてお問い合わせください。

### ■発表資料等について

- 発表資料やレポートは、A4またはA3サイズで内容別分科会は100部、問題別分科会は20部をご用意ください。
- 会場に資料を送る場合は「呉羽ハイツ気付技術教育研究会(〇〇〇〇:お名前)」とご記入の上、前々日(8/5)に現地に必着となるように宅配便等でお送り下さい。
- 出張依頼状が必要な方は返信用封筒(送付先等を記入し、82円切手を添付してください)を同封した手紙を大会事務局までお送りください。決められた様式がある場合はお申し出ください。

### ■会場施設【呉羽ハイツ】

〒930-0142 富山県富山市吉作4103-1

TEL076-436-0191/FAX076-436-0190

URL <http://www.kurehaheights.jp>

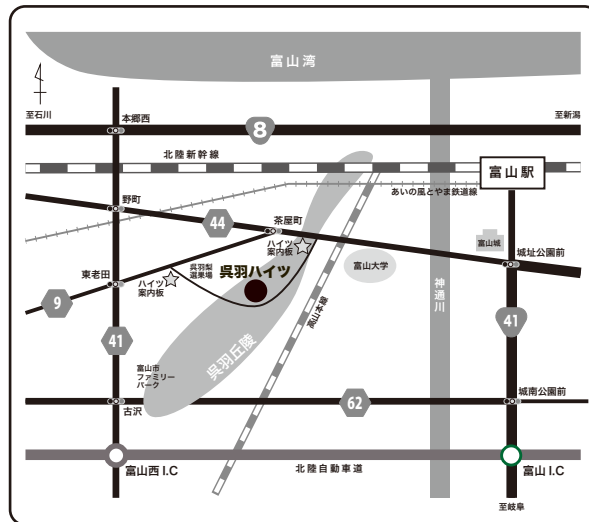


### ■交通アクセス

○Google Map:

<https://goo.gl/maps/M1h5mXPNB8R2>

○自家用車:富山西ICより約10分(駐車場120台有)



○電車:富山駅(北陸新幹線・JR西日本・あいの風富山鉄道)→無料送迎バス約20分

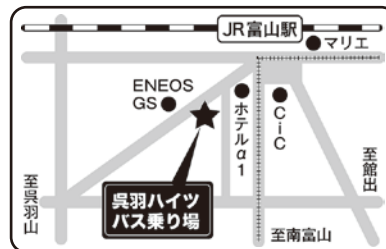
※北陸新幹線(東京-富山)最速2時間8分

※地域の見学会(株式会社能作)にご参加の方は、お帰りの最寄り駅が新高岡駅となります。

○飛行機:富山空港→富山駅へ連絡バス410円→無料送迎バス約20分/もしくは、タクシーにて直通約30分

○8/7(月)送迎バス富山駅発車時間

10:05, 11:00(臨時), 11:30(臨時), 12:00, 12:30(臨時)



富山駅前

呉羽ハイツ送迎

バス乗り場マップ

## 技術教育研究会 第50回全国大会 富山大会案内

# 国民のための技術・職業教育の創造を!

—すべての子ども・青年を持続的発展可能な社会の主人公に—

日時:2017年8月7日(月)~9日(水)

場所:呉羽ハイツ

〒930-0142 富山県富山市吉作(よじづくり)4103-1

電話 076-436-0191

FAX 076-436-0190

URL <http://www.kureha-heights.jp/>

主催:技術教育研究会

後援:富山県教育委員会、富山市教育委員会

### 記念講演 「プログラミング教育」の真のねらい

~ものづくり・技術教育とコンピュータ~

山西 潤一(富山大学名誉教授)

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
大会日程	7日(月)					受付	開会集会	記念講演		実技理論講座	夕食	総会	夜のつどい			
	8日(火)	朝食	合同分科会	内容別分科会	昼食		内容別分科会				夕食交流会					
	9日(水)	朝食	問題別分科会	閉会集会	昼食		地域の技術見学会									

### 大会参加へのお誘い

大会実行委員長 笹倉 千紗子

技術教育研究会の全国大会は今回で50回目を迎え、この記念すべき節目に、私の故郷である富山へ皆様をご招待できることを、大変嬉しく思っています。今回の会場である呉羽丘陵は、それほど標高は高くない(145.3m)のですが、富山を東西に二分する位置にあり、立山連峰、富山平野、富山湾という雄大な地形を一望でき、四季折々の風情や、夜景なども楽しむことができる絶好のロケーションにあります。大自然が生み出す美食文化に舌鼓を打ちながら、技術談義を肴に、またこれからの一年間を活力溢れるものにするべく、ま

たお悩み解決の場としても機能するよう準備してきました。日本各地での活発なサークル活動が繰り広げられる本研究会ですが、北陸の地ではまだまだ名を轟かせることができていない現状があります。初めて北陸で、そして富山で行われる全国大会ということで、歴史ある越中富山の技術力を今後の技術教育の発展に活かすことができるよう、また全国の皆様との技術教育に関するアツい談義をこの地でも繰り広げられるよう、ここで礎を築くことができればと思います。一緒に楽しみましょう!

## 技術教育研究会

代表委員:長谷川 雅康(鹿児島大学名誉教授)

事務局長:尾高 進(工学院大学)

事務局:〒134-0087 東京都江戸川区清新町1-1-19-404 尾高 進 方

TEL 03-3686-4929

Email: info@gikyouden.com

Webサイト: <http://www.gikyouden.com>

# 第1日目 7日(月) 開会集会・記念講演 (13:00～15:30)

基調報告：技術教育研究会常任委員会

記念講演：「プログラミング教育」の真のねらい ～ものづくり・技術教育とコンピュータ～ 山西 潤一 (富山大学名誉教授)

# 実技・理論講座 (16:00～18:00)

小・中・高・高専・専門学校・特別支援学校・職業訓練校などにおける実践に役立つ実技・理論講座を用意いたしました。下記6つの中から1講座をお選びいただけます。定員がある場合は申込先着順となります。

<p><b>1. 新しい技術科学習指導要領の方向性</b> ～内容とその評価～</p> <p>◎有川 誠 (福岡教育大学)</p> <p><b>定員なし</b></p>	<p>3月に次期学習指導要領が告示され、2021年度完全実施が見込まれる新しい「技術・家庭科 技術分野」の姿が明らかになりました。やや小幅の改定ですが、「技術の本質を学ぶ」という点では評価できる部分も多いと思います。皆さんと共に検討できればと思います。</p>
<p><b>2. 高校学習指導要領改訂の検討</b> —職業教育を中心に—</p> <p>◎佐藤史人 (和歌山大学)</p> <p><b>定員なし</b></p>	<p>学習指導要領の今次改訂では、「社会に開かれた教育課程」[カリキュラム・マネジメント][アクティブ・ラーニング]を、一律に取り入れるようになっています。これらを高校職業教育との整合性や可能性から、その問題や課題について検討します。</p>
<p><b>3. 富山県の取り組み事例の紹介</b> —中学生ロボコンとビデオコンテスト—</p> <p>講師 安吉 聡 (富山市立新庄中学校) 千場耕太郎 (氷見市立北部中学校) 安達 渉 (砺波市立庄西中学校)</p> <p><b>定員なし</b></p>	<p>富山県では、今年で14回のロボコンと12回のビデオコンテストが継続的に開催されて来ました。この大会を企画・運営するコンセプトと技術教育における位置付けについて過去の記録映像を振り返りながらお話します。また、イベントが授業にもたらす効果についても検討していきたいと思います。</p>

# 理論講座

# 実技講座

<p><b>4. 生徒と教師が楽しむ教材</b></p> <p>◎兎島高德 (愛知県立刈谷工業高等学校)</p> <p><b>定員6</b> 材料費・必要な物(なし)</p>	<p>生徒と教師が楽しむ教材と一緒に作りませんか? ストローロケットで力積・ブンブンゴマで色の原理・あるないカードで2進数の原理・アラゴの円盤で交流モータなど、理論は知っているが難しい授業から物を見せて生徒と教師がイキイキする授業をしてみませんか?</p>
<p><b>5. 栽培教育用の教材の開発例</b> —アサガオ、ヘチマ、サツマイモ、ミョウガほか—</p> <p>◎穴山 彊 (富山大学名誉教授)</p> <p><b>定員20</b> 材料費・必要な物(なし)</p>	<p>①アサガオ・ヘチマの種子への傷付けて発芽促進 ②サツマイモの超速省エネ挿し芽法の最新情報紹介 ③お手軽アジサイの挿し木実習 ④太陽光発電パネル下でミョウガの栽培、ほか。栽培学習へのヒントが盛りだくさん! この技を覚えて帰れば、もう栽培実習なんて怖くない!</p>
<p><b>6. NC工作機を使いまくる90分講座</b></p> <p>◎石塚千鶴 (駒場東邦中学校・高等学校)</p> <p><b>定員5</b> 材料費・必要な物(700円)</p>	<p>CAD図面作成から、CAM変換、NC工作機出力までの流れをたった90分でマスター! 実際に体験できます。書いた図面を削り出しによって製作。NC工作機を1人1台使える贅沢な環境で、思う存分楽しみましょう。ゴム印に彫り込み、オリジナルスタンプを作ったり、立体の加工もやさしく楽しく習得できます。</p>

# 総会 (19:30～21:00)

1年間の活動を総括し、次年度の活動方針を検討します。ふるってご参加ください。

# 夜のつどい (21:00～)

「子どもと学校を語ろう」「若手のつどい」など、参加者が自主的に企画します。自由にご参加ください。

# 第2日目 8日(火) 内容別分科会 (9:00～17:30)

内容別分科会の冒頭に、合同分科会を行ったあと、A・Bの分科会に分かれて以下の内容を行います。

## A 小学校・中学校の技術教育

代表世話人：平館善明、井川大介、浅沼公博

### 子どもの学びの姿と教師の想いから、これからの技術教育を考えよう

次期学習指導要領にて、「資質・能力」論やアクティブ・ラーニング等が提唱され、それへの検討と対応に悩まれることもあるかと思いますが、子どもの学びの姿と教師の想いの両面を大切にしてきた技教研での教育実践の蓄積に照らしてみれば、それらは何ら新しいことではありません。そうした関係を視野におきつつ、子どもたちに本当に必要な技術教育の中身を、議論していきたいと思ひます。

本分科会では、特に小・中学校の技術教育に焦点を当て、全国で奮闘する先生方の元気なレポートや教材・教具を持ち寄り、明日の授業を切り開く充実した議論ができればと思います。教師の想いのもと、技術教育で変わる子どもの姿を共有し、その教育的価値を深めませんか。材料と加工、エネルギー変換、食糧生産、制御と通信、生産と製図等の実践報告の他、条件整備や教員養成問題等、広く交流する予定です。

## B 高校・高専・高校後の技術・職業教育

代表世話人：竹谷尚人、高岩千尋、辰巳育男

### 教育実践を深めよう

工業高校、高専、専門学校、特別支援学校、職業訓練校等が抱えている課題の中から、次の4つの柱に沿って、実践報告をもとに研究討議を行います。  
1) 高校再編の各地の問題を探り、高校工業職業教育の将来展望を探る。  
2) 単位数削減の下での工業の専門性の確保と、楽しくわかる授業づくりの実践交流。

3) 就職難に立ち向かう各地の取り組みと、労働観・職業観を育て進路を拓く実践の交流。  
4) 高専、専門学校、職業訓練校など高校後の技術・職業教育の実践と課題の交流。  
この他にも、「普通高校における技術・職業教育」「教科『情報』の実践」など幅広くレポートを募集しています。

# 交流会 (18:30～20:30)

夕食を兼ねて参加者全員で交流を深めます。地域サークルやお国自慢など盛りだくさん。

# 第3日目 9日(水) 問題別分科会 (9:00～11:00)

## C 技術史と教育

〔石田正治、長谷川雅康〕

荻野先生から台湾の技術博物館の見聞を紹介されます。また、竹谷先生から地域産業の歴史を活かした授業の試みを報告されます。地域の技術史をどう授業に活かすかを検討する予定です。

## D 諸外国の技術・職業教育

〔横尾恒隆、西 美江、木下 龍〕

諸外国の技術・職業教育は、どのように行われているのでしょうか。2力国ほどの動向を、国内の課題を見据えつつ、国際的な視野で検討します。

## E 子ども・青年の発達と技術・職業教育

〔平館善明、直江貞夫、坂田桂一〕

厳しい社会・労働環境のなかで生きていく子ども・青年の健やかな発達を促す手だてを探るために、彼・彼女らの抱える発達課題や社会的諸課題を、技術・職業教育の観点から検討します。

## F 技術教育の授業づくり

〔吉澤康伸、長嶋秀幸、川俣 純〕

参加者による教材・教具、実践の紹介や議論を通して、わかる楽しい授業を追求します。その他、授業づくりの悩み事など、何でも気軽に話せる分科会をめざしているため、初参加、学生、若手の教員の方も大歓迎です。

## G 障害児・者の技術・職業教育

〔井川大介、尾高進、池田由美子〕

一人ひとり教え方が違うから、日々の授業をどうしようと必死に悩みますよね。子どもたちが様々な教科等で学ぶために、相談しあえる分科会です。自分の悩みや疑問は、初歩的すぎるから相談ができないという方におすすめの分科会です。

## H 技術・職業教育の教員養成

〔内田 徹、正田祥人〕

技術教育の教員養成をめぐる国内の政策動向、特に工業科教員免許状取得のための特例措置の廃止についての検討や、各大学での実践交流を行いたいと思ひます。教員養成に興味・関心のある方は、どなたでも歓迎いたします。ご参加ください。

# 閉会集会 (11:00～12:00) ● 内容別分科会の報告 ● 参加者からの感想 ● 大会総括

**地域の技術見学会** (13:00～16:00)  
\*会場までの移動を含む  
\*体験費の徴収は現地にて

株式会社 能作 定員 (30) 参加費 (見学のみ無料、鑄造体験込3,500円)  
自在に曲げられる錫100%の器が人気の鑄物メーカー「能作」は、今富山で最も勢いのある企業です。創業100年を機に今年4月に移転したばかりの新社屋では、工場見学や製作体験設備が整い、高岡銅器で有名な富山の、新しい産業観光スポットとして注目されています。